



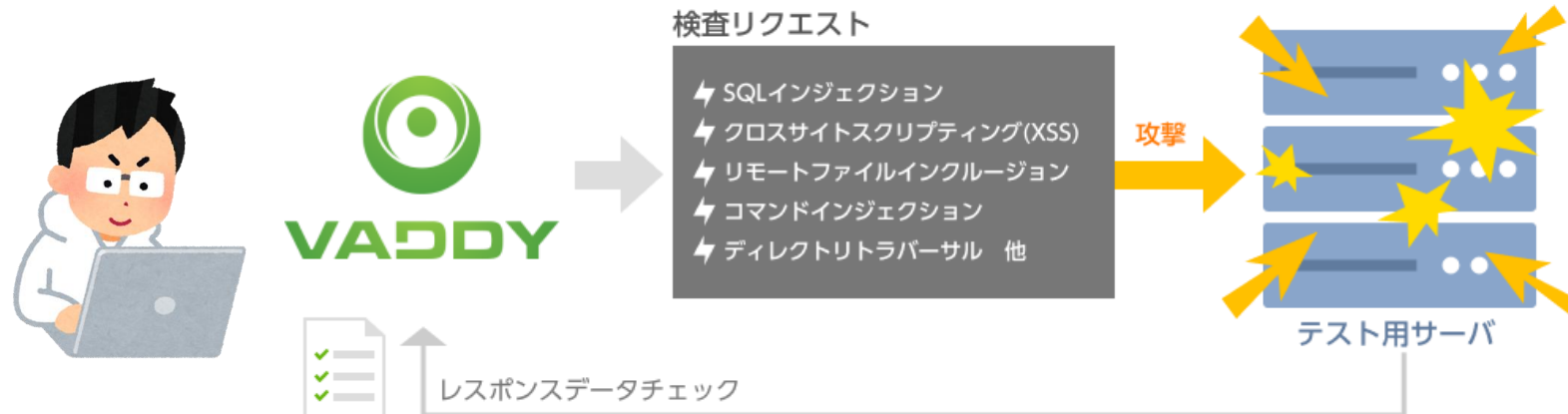
↑beyond

Web脆弱性診断  
VAddy

## クラウド型Webアプリケーション脆弱性診断ツール「VAddy」

今もっとも手軽で高速な

ブラックボックス型Web脆弱性検査ツールです。



こんな方々にご利用いただいています。

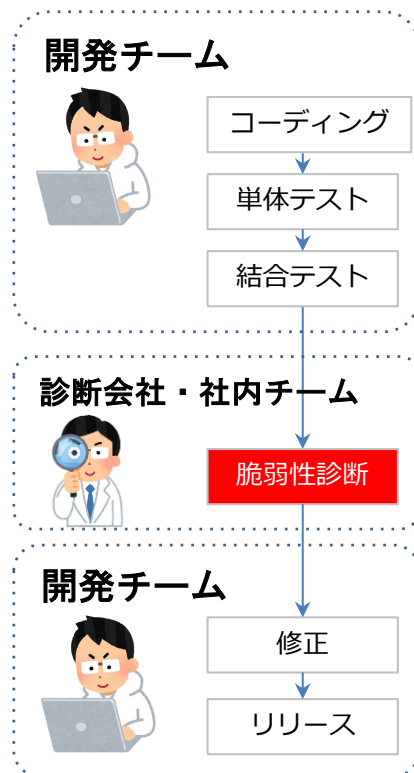
- Webプログラマー
- Webデザイナー
- Webディレクター
- 品質管理部門

こんな場面でご利用いただいています。

- 開発途中で検査
- 納品／リリース前に検査
- 受け入れテスト時に検査
- 毎日の定期検査

## これまでのWebアプリケーション脆弱性診断の課題

通常、脆弱性診断は全ての開発工程が終了した後に、  
外部の診断会社や社内のセキュリティ部門（品質管理部門）で実施されます。



### 費用の問題

外部の診断会社に依頼する場合の費用は一回検査で数十万円～数百万円。

したがって、小規模なプロジェクトで脆弱性診断を依頼するのは非現実的です。

自社で行う場合も既存の脆弱性検査ツールの費用は1ライセンスあたり100万円以上（年間）。

隠れた費用として、開発工程の最後で実施することによる手戻りコストも見逃せません。

### 工期の問題

外部の診断会社に依頼する場合の期間は数日～数週間。特に診断の依頼が増える年末／年度末は依頼から着手まで長時間待たされることもあります。

既存の脆弱性検査ツールを利用する場合でも、ツールの設定～検査～検査結果の解析まで最低でも数日間が必要。

脆弱性が発見された場合の手戻りによる開発工程の遅れも大きな問題に。

### スキルの問題

社内にセキュリティ部門が存在しない場合、高機能な既存の脆弱性検査ツールを使いこなすスキルを身につけるためには、メーカーが提供しているトレーニングプログラムを受けることが必須。

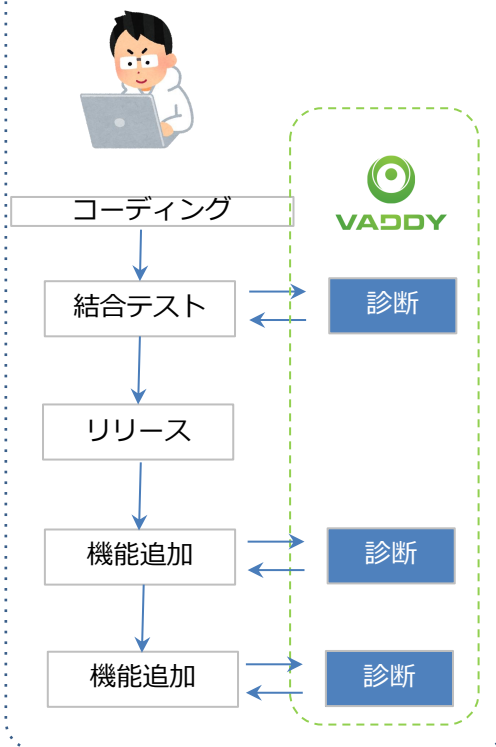
同時に検査結果を適切に判断し、改修指示を出すためにも開発とセキュリティ両面のスキルが必須。

これらの理由から、  
SaaS型サービスでの機能追加や改修ごとの検査や、  
小規模プロジェクトでの脆弱性検査は事実上不可能

## Webアプリケーション脆弱性検査を全ての人へ

開発の初期段階から何度でも。  
費用やスケジュールを気にすること無く脆弱性検査を実施できます。

必要なタイミングで何度でも



### 費用の問題

VAddyは**完全月額固定料金性**。ご契約期間中は何度検査を実施しても料金は変わりません。

**初期費用無し、最低利用期間1ヶ月**からご利用いただけますので、試しに始めてみたいというお客様から、全社利用まで幅広いお客様にご利用いただいています。

### 工期の問題

Webサイトからのサインアップから**最短10分で検査を開始**できます。

平均検査時間12分という高速な検査が毎日の検査を実現しています。

また、開発の初期段階から継続的に検査を実施できるので、開発の最終工程で行う診断の結果が納品スケジュールに影響するということもございません。

### スキルの問題

VAddyの利用に特別なトレーニングは必要ありません。**普段インターネットに触れている方であれば、誰でも簡単に使いこなすことができます。**

全てのお客様がオンラインマニュアルとチャットサポートだけで脆弱性検査を開始されています。

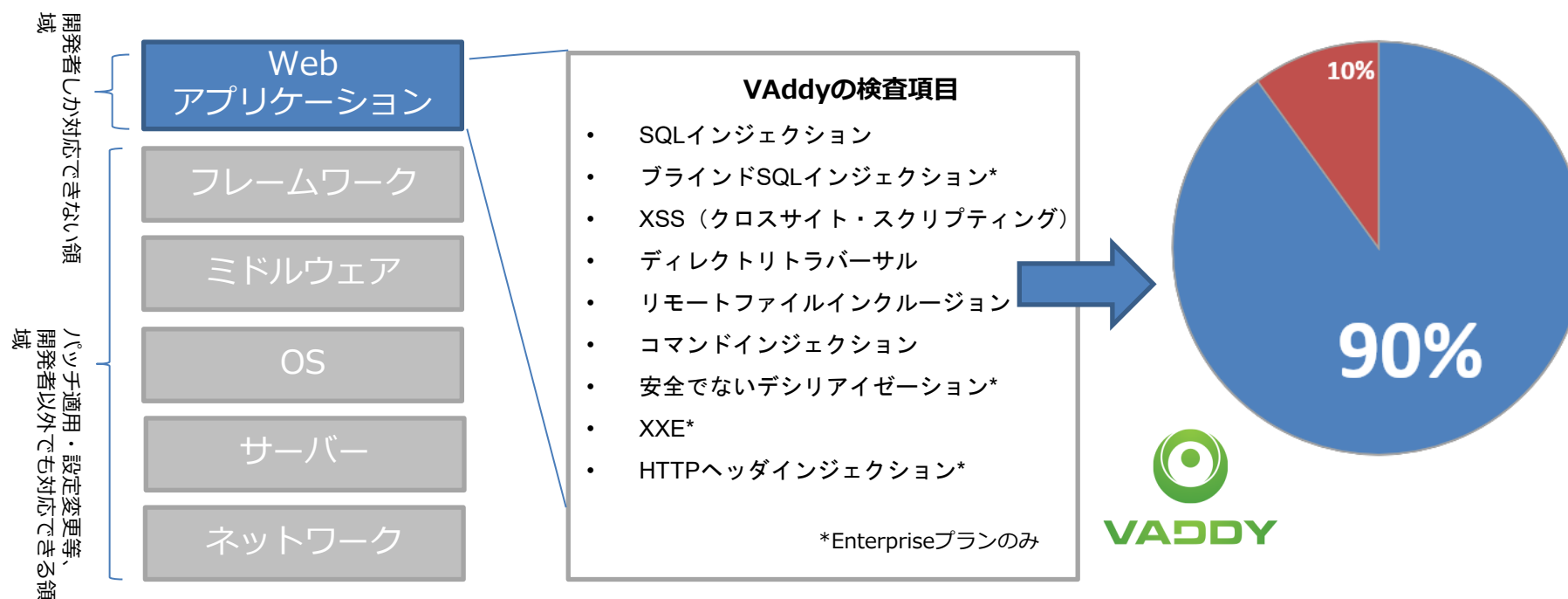
VAddyは診断の対象とする脆弱性を絞り込むことで、高いスキルを要する診断結果の解析業務を無くしました。

もう脆弱性検査が「できない」理由はありません

# VAddy とは？

↑beyond

Webアプリケーション開発者しか対応できない脆弱性を効果的にカバー



Scutum

\*株式会社ビットフォレストが開発／運用を行っているクラウド型（SaaS型）WAFサービス「Scutum」で2017年1月に観測された攻撃リクエストを元に作成

<https://www.scutum.jp/>

Scutumは2010年より国内SaaS型ウェブアプリケーションファイアウォール（WAF）市場において売上シェアNo.1を連続して獲得しています。

## 検査できる環境、アプリケーション

✓	イントラネット内や開発PC上のアプリケーション
✓	フォーム認証（ログイン画面）を含むアプリケーション
✓	複数のFQDNをまたぐアプリケーション
✓	REST APIサーバ
✓	URLパスに含まれるパラメータ
✓	CSRF対策トークンを含むアプリケーション
✓	VIEW_STATEを使ったアプリケーション（主に.NET）
✓	SSL上のアプリケーション

## 組織管理機能

共同利用するユーザーを一元管理することができます。  
 自社社員の「誰がどのように」VAddyアカウントを利用しているかを  
 ひと目で把握できます。

## 検査例

例えば、検査したいURLが下記の場合

<http://example.com/search.php?keyword1=foo&keyword2=bar>

keyword1のデータ foo を検査用のデータに差し替えて検査対象サーバに送ります。

そのレスポンスの状況を確認して、脆弱性の有無を判定します。

<http://example.com/search.php?keyword1=foo&keyword2=ba>

<http://example.com/search.php?keyword1=foo<script>vaddy</script>&keyword2=bar...>

**keyword1** の検査が完了した後に、同じようにkeyword2に対しても検査を実行します。

組織メンバー

ご利用メンバー数 10 / 上限人数 20

権限情報	ログインID	名前	メール	部署	電話番号	言語	ステータス	2段階認証	API利用	作成日	操作
Member	user1	ユーザー太郎	user1@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2018/03/26	編集
Owner	user2	市川	user2@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	ON	2019/06/11	
Member	user3	市山	user3@vaddy.net			日本語	利用中	ON	OFF	2019/06/27	編集
Member	user4	市原	user4@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/27	編集
Co-Owner	user5	市谷	user5@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/27	編集
Member ProjectAdmin	user6	西野	user6@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/29	編集
Member	user7	美野	user7@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/29	編集
Member	user8	北野	user8@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/30	編集
Co-Owner	user9	南野	user9@vaddy.net	社長室	031112222	日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/03	編集
Co-Owner	user10	西野	user10@vaddy.net			日本語	利用中	OFF	OFF	2019/06/04	編集

新規メンバー追加    メンバー情報CSVダウンロード    戻る

# VAddy とは？

↑beyond

CI連携や定期実行など、お客様の環境に合わせた自動検査環境の構築が可能



VAddyは脆弱性検査の実行と結果の取得を自動化するコマンドツールをご用意しています。

VAddyが提供しているWebAPIキーを利用して、CI（Continuous Integration）と連携した自動実行や、

シェルを利用した毎日の定期実行など、お客様の開発サイクルに合わせて検査環境を自由に構築することができます。

お気軽にお問い合わせください。

## 電話でのお問い合わせ

**06-6536-8422**  
平日10:00～19:00

## メールでのお問い合わせ

**sales@beyondjapan.com**  
会社名・氏名・メールアドレス・電話番号を  
ご記入の上、お問い合わせください。

<https://beyondjapan.com/contact>

当社のホームページからでもお問い合わせいただけます。